

令和元年度 第1回

東区地域公共交通に関する意見交換会 会議概要

1. 開催日時

令和元年8月6日（火）午後2時～2時40分

2. 会場

東区役所 会議室 A

3. 出席者（敬称略・名簿順）

【委員等】

新潟市東区役所地域課長 江戸 誠一

国土交通省北陸信越運輸局新潟運輸支局 運輸企画専門官 塩原 隆太郎

新潟交通株式会社乗合バス部 企画調整課 事業企画担当 吉田 翔（代理出席）

新潟市ハイヤー・タクシー協会 専務理事 佐々木 紀彦

東区自治協議会 第3部会員 國兼 忠男

東区自治協議会 第3部会員 菊谷 きぬ子

東区自治協議会 第3部会員 大江 謙作

新潟東警察署交通課 交通管理係長 小川 祐也（代理出席）

新潟市東区役所建設課長 伊藤 芳文

【事務局】

東区役所地域課職員 3名

【傍聴者】

なし

4. 会議概要

【説明等】

○開会にあたり、事務局より本会議の位置づけなどについて説明。

○事務局より、消費税引き上げに伴う区バス運賃改定について、配布資料に沿って説明。

○東区生活交通改善プラン改定の参考とするため、東区内の生活交通の現状について、意見交換をおこなった。

【主な質疑・意見】

○運賃の改定額について

・消費税は2%分の増税予定だが、200円から210円の値上げ幅は適正なものであるか。

⇒ 平成26年の5%から8%の増税時に値上げを見送った経緯があり、税抜

き価格に消費税10%を加算した金額として、今回の210円への運賃改定は適正なものと考えております。(事務局)

- シニア半割りが適用された場合の運賃はどうなるのか。

⇒ シニア半割り等の運賃が半額となる制度が適用された場合は、10円未満の端数を切上げるため、110円となります。(事務局)

○東区内の生活交通の現状について

- 生活交通の足としては、長い区間を移動する路線ではなく、コミュニティバスのような細かな路線を運行するバスがあると有難い。
- 地域での課題として、バス停まで行けない高齢者などへの対応がある。どのような支援が可能であるか検討していく必要がある。
- 地域の足を確保していく中で、関係者が歩み寄り、協力していくことで公共交通の価値も高まるのではないか。
- 運転免許返納者への割引について、東区バスは導入されているが、全国的にみると導入が進んでいない現状がある。

以上